

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・エコアクション21認証登録を取得している ・産業廃棄物を外部委託し、マニフェスト伝票により適切に管理している			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・エコアクション21認証登録を取得している ・電力や燃料の毎月の使用量を把握している ・事業所内のLED化を徹底している							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・エコアクション21認証登録を取得している ・事業活動温暖化対策計画書・エコ通勤環境配慮計画書を提出している		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・オリジナルエコバッグを作成して従業員や入居者へ配布し、レジ袋の使用削減に努めている ・工事現場における産業廃棄物の分別を徹底している						6.6									14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・工事現場での型枠材再利用など資源の有効活用に取り組んでいる ・賃貸管理アプリ・チャットアプリの導入・FAXの電子化によるペーパーレス化に取り組んでいる									9.4			12.2 12.4 12.5			14.1	15			
	27	【水の管理】 熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・事業所内設備に節水器具を使用し節水に取り組んでいる		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b						11.5			14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・建築物の維持・長寿命化に取組み、環境へ配慮している ・事務用品等のグリーン購入・FSC認証製品使用に取り組んでいる									9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●								6.4							12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●	・オフィスの緑化や花壇植栽に取り組んでいる													11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 *伐って、使って、植えて、育てる*の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●								6			9.4			11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●								6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●	・オリジナルエコバッグを作成して従業員や入居者へ配布し、レジ袋の使用削減に取り組んでいる														12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●												9.4			11.2		13.1 13.3			
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●	・エコアクション21認証登録を取得し、2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.6 11.a	12.8	13				17.2	

